

# 京都府モデル調査票

(小学生用)

回答するに当たってお読みください

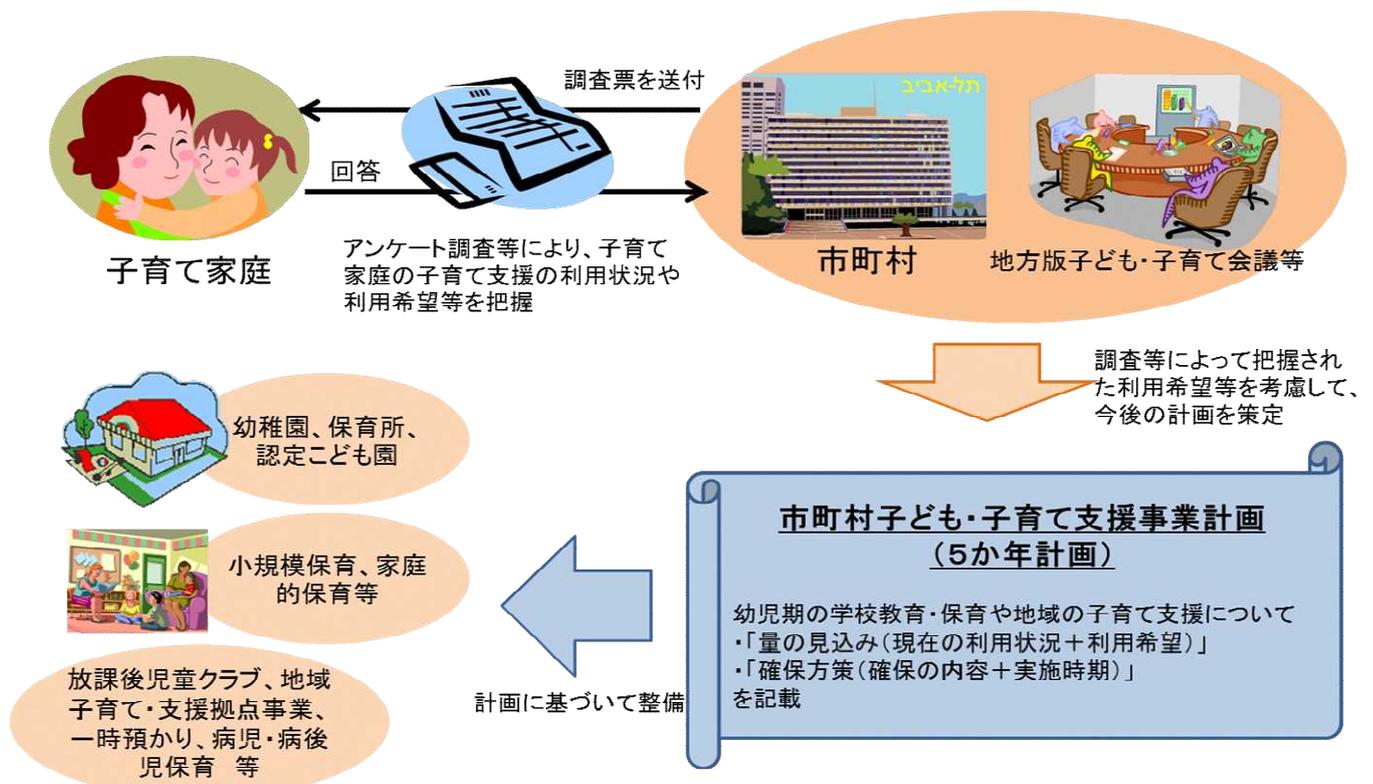
〇〇市町村では、子ども・子育て支援制度のために令和7年度から第3期子ども・子育て支援事業計画を作成することとしています。

この調査は、計画に盛り込む、放課後児童クラブなどの今後の施策を把握するために行うものです。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現する。
- 子どもが自己肯定感を持って育まれる環境を整備する。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況 についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号に○をつけてください。

1 ○○	2 ○○	3 ○○
4 ○○	5 ○○	6 ○○

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

西暦 □□□□年 □□月生まれ

問3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 □人      末子の生年月 西暦 □□□□年 □□月生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1 母親                      2 父親                      3 その他 (                      )

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1 配偶者がいる                      2 配偶者はいない                      3 事実婚である

問6 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

母親	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳以上
父親	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳以上

問7 お子さんとの同居の状況について当てはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可) 続柄はお子さんからみた関係です。

1 父母同居                      2 父同居(ひとり親家庭)                      3 母同居(ひとり親家庭)                      4 祖父同居  
5 祖母同居                      6 祖父近居                      7 祖母近居                      8 その他

問8 子どもさんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。近くとは、概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。

1 住んでいる                      2 住んでいない

問9 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

1 父母ともに                      2 主に母親                      3 主に父親                      4 主に祖父母                      5 その他 (                      )







## お子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

ひとり親家庭の場合は、母親又は父親のみお答えください。

問 18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母親	父親
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

就労している方（1～4に○を付けた方）にうかがいます。

5、6に○を付けた方→問20へ

就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) -1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	1週当たり □日	1日当たり □□時間
父 親	1週当たり □日	1日当たり □□時間

(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～17時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	家を出る時刻 □□時□□分頃	帰宅時刻 □□時□□分頃
父 親	家を出る時刻 □□時□□分頃	帰宅時刻 □□時□□分頃

パート・アルバイト等で就労している方(問18で「3、4」に○をつけた方)にうかがいます。

「1、2」に○を付けた方→問21へ

問 19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母親	父親
--	----	----

1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 20 問 18 の (1) または (2) で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 該当しない方→問 21 へ  
 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親

1	今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）			
2	1 年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい			
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい			
	→希望する就労形態			
	<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>           ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）            イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）            →1週当たり □日      1日当たり □□時間         </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日      1日当たり □□時間	}
{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日      1日当たり □□時間	}		

(2) 父親

1	今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）			
2	1 年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい			
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい			
	→希望する就労形態			
	<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>           ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）            イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）            →1週当たり □日      1日当たり □□時間         </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日      1日当たり □□時間	}
{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日      1日当たり □□時間	}		

## 宛名のお子さんの放課後児童クラブの 利用についてうかがいます。

問 21 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。また、土日の利用状況もお答えください。時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
			→ 下校時から □□時まで(□□時間)
			→ うち土・日の利用
			1. ある 2. ない
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 21 で「6 放課後児童クラブ」を選ばれた方にお伺いします。

それ以外の方は問 24 へ

問 22 利用している理由について、あてはまる答えの番号に○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、

1 現在就労している	
2 就労予定がある／求職中である	
3 家族・親族などを介護しなければならない	
4 病気や障がいがある	
5 学生である	
6 その他（具体的に： _____）	

問 23 放課後児童クラブに対してどのように感じておられますか、あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1 定員を増やしてほしい	
2 利用時間を延長してほしい	
3 施設・設備を改善してほしい	
4 指導内容を工夫してほしい	
5 その他（ _____ ）	
6 現在のままでよい	問 26 へお進みください

問21で「6 放課後児童クラブ」以外を選ばれた方にお伺いします。

問24 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、

- 1 現在就労していないから
- 2 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから
- 3 就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから
- 4 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから
- 5 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから
- 6 就労しているが、利用料がかかるから
- 7 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
- 8 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 9 就労しているが、他の施設に預けているから
- 10 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問25 お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。あてはまる番号に○をつけてください。（時間は、必ず24時間制で記入してください。）

- 1 利用したい → 週（ ）日くらい  
1 日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時  
うち土・日の利用希望は  
1 日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時
- 2 今後も利用しない

問25で「1 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

それ以外の方は問25へ

問25-1 利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、

- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 そのうち就労したいと考えている
- 4 家族・親族などを介護しなければならない
- 5 病気や障がいがある
- 6 学生である／就学したい
- 7 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問26 すべての方にお伺いします。地域によっては、放課後児童クラブと連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 意向がある → 週（ ）日くらい
2. 意向がない
3. 利用できる放課後子ども教室がない

問27 すべての方にお伺いします。宛名のお子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

なお、平成27年4月からは対象学年が6年生までになる予定です。

1. 放課後児童クラブを利用したい  
(1. を選ばれた方) → 小学( )年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. クラブ活動など習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にない
5. その他(具体的に: )



問 28-4 問 28-2 で「子どものためには利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- |                                     |                 |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから               | 2 親が休むことができるから  |
| 3 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安               | 4 地域の事業の質に不安がある |
| 5 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間<br>日数など)がよくない | 6 利用料がかかる・高い    |
| 7 利用料がわからない                         | 8 その他( )        |

⇒ 問 29 へ

問 28-1 で「エ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 28-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

できれば仕事を休んで看たかった日数 ⇒ □□ 日

問 28-6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 仕事が忙しくて休めない | 2 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 3 自営業なので休めない  | 4 休暇日数が足りないので休めない   |
| 5 その他( )      |                     |



## 子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問31 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2 子育てにおける経済的負担の軽減
3 子育てのための安心、安全な環境整備	4 地域における子育て支援
5 妊娠・出産の支援	6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
7 子どもの健康の支援	8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解促進
9 その他 ( )	
10 特にない	11 わからない

問32 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

1 市町村の広報やパンフレット	2 保健センターなどの市町村の機関		
3 インターネット(ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS)			
4 子育て雑誌	5 テレビ、ラジオ、新聞	6 友人・知人	7 隣近所・地域の人
8 小学校	9 情報の入手先がない	10 情報の入手手段がわからない	

問33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。